

機能

- 軽量コンテナ
- トランザクション管理の抽象レイヤ
- JDBC 抽象レイヤ
- Toplink, Hibernate, JDO および iBATIS SQL Maps の統合
- AOP 機能
- MVC Web アプリケーションフレームワーク

Dependency Injection

もともと IoC(Inversion of Control 制御の反転)と呼ばれていた。通常あるコンポーネントのコードから、依存するサービスを呼び出していたが、これを反転させて、コンテナから、コンポーネントに依存するサービスをセットするようにした。

IoC では抽象的 (ほとんどのフレームワークが制御を逆転させている) ことから、より具体的な DI(Dependency Injection) に呼称を改めた。

以下は、依存するサービスを注入する方法。それぞれ、コンストラクタ、セッター、注入を定義したインターフェースを利用する

- Constructor Injection
- Setter Injection
- Interface Injection